

## PLIJ STEAM Curator 設置要綱

文書番号:PLIJ2023 第 142 号

2023 年 11 月 28 日

PLIJ 理事会承認

### 1. 目的

PLIJ は、STEAM 教育や探究型の学びに資するウェブシステム「PLIJ STEAM Learning Community」(以下、PSLC という。)の運用を 2023 年 4 月 28 日から開始した。主な利用者である生徒や教員に向けて PSLC を浸透させ、授業や自学自習での活用を期して PSLC の進化と成長をめざす。このため、PLIJ の自助努力に加えて、外部の専門家等を「PLIJ STEAM Curator」として委嘱し、アドバイスを受けて PSLC に反映する。Curator にはコンテンツの利用者とコンテンツの提供者の双方をメンバーとし、デマンドサイドとサプライサイドの共創を実現する。

### 2. PLIJ STEAM Curator への委嘱内容

#### (1) PSLC についての改善やアイデアの提案

- ① コンテンツ/リアル体験の強化すべき分野やコンテンツ等の具体的提案
- ② コンテンツ/リアル体験活用のグッドプラクティスの提案
- ③ 利用者(生徒や教員)へ浸透させるためのアイデアの提案
- ④ ユーザインタフェース/機能の改善提案
- ⑤ その他、PSLC の成長、進化に関する提案

#### (2) Curator 会議への参加

年 2 回、開催予定の会議にて、上記(1)の結果について発表

#### (3) PSLC の周知への協力

PSLC の広範な浸透に資するよう、所属組織内外の関係先への周知の協力

上記の(1)から(3)のうち、一部または全部を本務に支障の出ない範囲で実施することをお願いする。

なお、生徒や学生への Curator 委嘱は、自らの関心に応じて利用する中での感想や自らの関心分野について希望するコンテンツ/リアル体験機会の提案を中心とする。

### 3. PLIJ STEAM Curator によるアドバイスの PSLC 等への反映

PLIJ 事務局の判断で反映可能なことについては、速やかに実行に移す。議論の必要な事項については、PLIJ 設置の「プラットフォーム構築委員会」で議論を行う。このため、PLIJ 事務局は年 2 回程度、Curator の報告を整理し、プラットフォーム構築委員会に報告する。

#### 4. 募集および委嘱

##### (1) 募集要領

募集は、都度募集要領を公開して、選考に当たる。

##### (2) 募集対象者

初等中等教育の現場経験を有する者、大学・高専の教員、研究機関の研究者、行政機関の職員、産業人等、上記委嘱業務にふさわしい者。また、その中に、中学・高校・高専の現役生徒や大学進学直後の学生を一定数確保し、主たるユーザーである教員と生徒・学生双方の声の反映に務める。

##### (3) 選考方法

STEAM 教育や探究型の学びに知見、経験、意欲を有する者を、PLIJ 事務局が PLIJ STEAM Curator として選考する。

なお、選考に当たっては、候補者のカバーする専門性<sup>1</sup>、地域的なバランスおよび職域(中高教員、教育委員会職員、大学・国立研究機関研究者、産業人等)のバランスに配慮する。

##### (4) 募集/応募方法

PLIJ ホームページに PLIJ STEAM Curator の募集を公開するとともに、正会員および特別会員に周知する。募集要領に応募用紙および推薦用紙を添付する。

募集に当たっては、自ら応募に応じる自薦と、望ましい候補者を推薦する他薦の双方を併用する。

##### (5) スケジュール

募集要領で、募集期間、選考期間、委嘱のタイミングを明らかにする。

##### (6) 期間、条件など

委嘱期間は原則 2 年間とし、再任を妨げない。生徒や学生は原則 1 年間とする。

謝金の支払いは無しとする。ただし、活動費として、活動に伴う旅費については、支払いを希望される場合は、事前了解のもと、支給する。

---

<sup>1</sup> PSLC のコンテンツ/リアル体験の分野構成(第一階層)は、「サイエンス」「エンジニアリングとテクノロジー」「健康・スポーツ(体育)」「芸術・リベラルアーツ」「数学」「統合的・融合的・探究型の学び」の 6 分野である。